

牧浜の牡蠣がやってくる!!

加熱用

復興支援!!

牡蠣漁再開のため、復興のために
牡蠣漁師がやってきます。

「3.11」の震災で海岸線はすべて流され、牧浜(石巻市東浜地区)の漁港は壊滅的な被害を受けてしまいました。震災から1年半経過し、徐々に復興も進み、牡蠣漁も再開、出荷できるようになりました。しかし、殻むき処理場の再建が遅れている現状があります。殻むき処理場が使用できないと減菌処理など浄化処理や殻むき作業ができない為、生食用の牡蠣や殻むき牡蠣の大量販売が出来ないのです。殻むき処理場の遅れが復興の妨げになっているわけです。

おいしい牡蠣を売りたい。みんなに食べてもらいたい。そんな声に私たちが応援します。

『牡蠣』イベントの詳細

- 開催日時：平成24年12月9日(日)9:30~13:00
- 開催場所：桐生市総合福祉センター正面駐車場(旧 南中学校)
- 牧浜産(石巻市)『牡蠣(殻付き・加熱用)』の販売
- 『牡蠣料理の販売』
 - 焼き牡蠣 ●牡蠣フライ ●牡蠣炊き込みご飯 ●牡蠣汁
- 牧浜産『牡蠣』の注文販売

■販売者：はばたこう牧浜の牡蠣漁師達
代表：豊島 富美志
電話：0225-90-2237

■復興支援：災害ボランティアネットワーク桐生
代表：松井 隆
電話：0277-53-8885
NPO法人 夢未来21

はばたこう牧浜の牡蠣漁師達

牧浜の
グー意見番



豊島 富美志

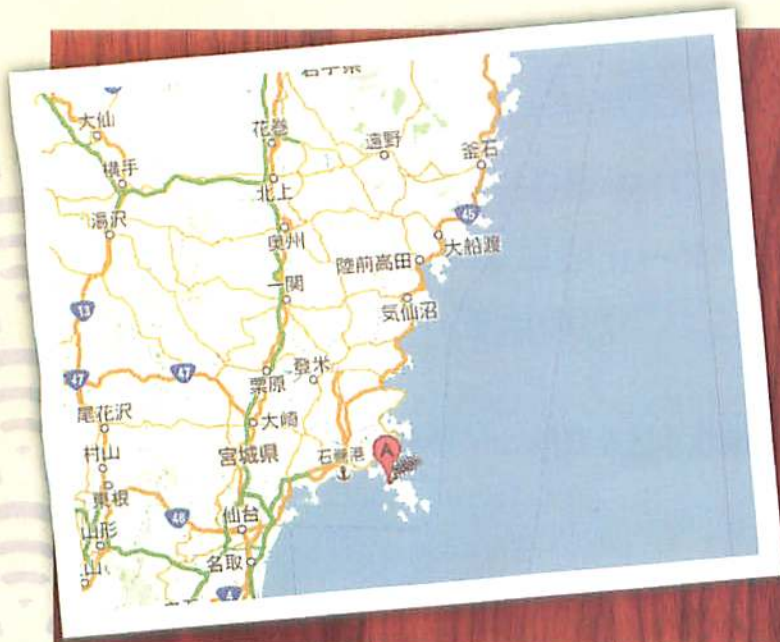
自衛隊、全国のボランティアそして津々浦々の皆様、去年の3.11より物心両面にわたり、本当にありがとうございました。元東浜災害対策本部長そして『はばたこう牧浜の牡蠣漁師達』代表の豊島です。自分達仲間のことや、地元・牧浜のこと、これからの復興に向けてどう取り組んでいったら良いか、まだまだ先が見えない状況です。皆様から頂いた「心の支援」「言葉の支援」を参考に、牧浜の漁師達は、復興に向けてはばたこうとしています。皆さん、牧浜の漁師の愛情、感謝の気持ち、そして希望の詰まった自慢の『牡蠣』を是非、食べて下さい。



佐藤 清之
牧浜の牡蠣に惚れ込んだ
脱サラ漁師



期待の
若手漁師
鈴木 一樹



牡鹿半島(東浜) 牧浜のご紹介

宮城県石巻市の牡鹿半島にある東浜地区のひとつ。「牧浜」という地名の由来は、鎌倉時代前期の頃、侍浜に流浪した源氏の武士が乗馬を付近に放牧した地域につけられたことから生まれたと伝えられている。牧浜は自然豊かな地域でリアス式海岸が生んだ天然の良港として漁業が盛んであり、カキの養殖法「ブランコ方式」発祥の地として、牡蠣養殖に力を注いでいる。

